

湧水地点

秋田公立美術大学

ものづくりデザイン専攻研究発表展

第6回「湧水地点」

(テーマ)

遊び × ものづくり



今中 隆介《Bara-block》2015年

出展作家／小牟禮 尊人／今中 隆介／安藤 康裕／山路 康文／山岡 惇／安藤 郁子／
熊谷 晃／瀬沼 健太郎／森 香織／井本 真紀／山本 崇弘／北村 真梨子／清水 理瑚

会場

秋田市立赤れんが郷土館 企画展示室

◎観覧料▽一般2000円(1600円) 高校生以下無料 ◎民俗芸能伝承館との共通観覧料▽一般2500円(2000円)
※(一)内は20名以上の団体料金 ※赤れんが郷土館年間パスポート5000円 ※くるりん周遊バス▽5000円

2019 3.3 SUN — 4.21 SUN

9:30-16:30 / 会期中無休

秋田公立美術大学



arts
center
akita

主催 | 秋田市立赤れんが郷土館 秋田公立美術大学 協力 | NPO法人アーツセンターあきた

遊び×ものづくり

本展覧会は、「ものづくりデザイン専攻教員・助手」による平成30年度の研究活動の成果を展示します。また今回は「遊び」をテーマとしたテーマ作品と個人研究作品の2部構成となります。

今回のテーマである「遊び」とは生きる喜びを実感することです。あらためて身の回りを見渡すとコミュニケーションの喜び、創造の喜び、自然・風土・文化を学ぶ喜びなど、色々な喜びに溢れています。一例をあげると日本の伝統的なアウトドアである、「遊山」、「物見遊山」、「お花見」、「野遊び」、「磯遊び」、「山遊び」などがあります。背景を遡ると、自然の四季や農耕・収穫などの儀礼と結びついたものや、行楽の気分を高め日常生活からの心理的離脱をはかるものなど目的はさまざまです。しかし、そこには自然摂理との一体感、孤独からの解放という現代の私たちにこそ求められる大切な喜びを見いだすことが出来るのです。

テーマ作品では「遊び」と「ものづくり」を掛け合わせ、子供から大人まで幅広い対象に向けたゆたかな時間を生み出すものづくりを提案します。

湧水地点（ゆうすいちてん）

秋田公立美術大学「ものづくりデザイン専攻」では、土地の歴史が生んだ自然・風土・文化を再解釈することにより、現代から未来に向けて人と人、人と自然が豊かな関係を築く際の一助となるものづくりを目指しています。

「湧水地点」とは地域で生活を支えている湧水のように文化の新たな発信地点でありたいという考えから名付けた、本専攻の研究成果を共同で発表する場であります。

出展作家／小牟禮 尊人(ガラス)／今中 隆介(プロダクトデザイン)／安藤 康裕(彫金)／山路 康文(プロダクトデザイン)／山岡 惇(木工)／安藤 郁子(陶芸)／熊谷 晃(漆)／瀬沼 健太郎(ガラス)／森 香織(染色)／井本 真紀(ガラス)／山本 崇弘(プロダクトデザイン)／北村 真梨子(木漆工)／清水 理瑚(彫金)

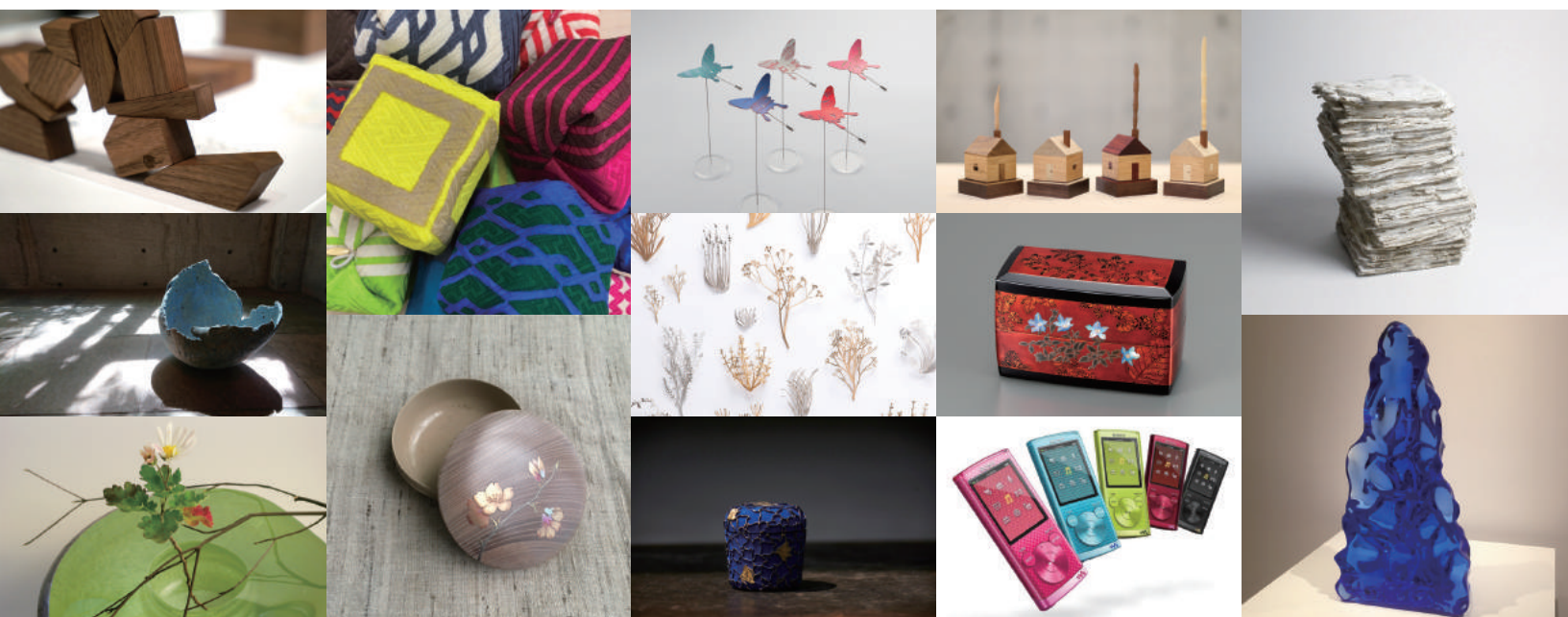
※画像は代表作や近作である為、実際の展示作品と異なる場合があります。

〔ギャラリートーク〕 展覧会場にて出展作家による作品解説を行います。

日時：2019年3月3日（日）、4月20日（土）各日 13:30～15:00

※事前の申し込みは不要です。観覧料をお支払いのうえ、直接会場にお集まりください。

本企画展に関するお問い合わせ先：NPO法人アーツセンターあきた
TEL:018-888-8137 FAX:018-888-8147 E-mail info@artscenter-akita.jp



秋田市立赤れんが郷土館 企画展示室

◎観覧料：一般200円（160円）高校生以下無料 ◎民俗芸能伝承館との共通観覧料：一般250円（200円）

※（ ）内は20名以上の団体料金 ※赤れんが郷土館年間パスポート500円 ※くるりん周遊バス：500円

〈勝平得之記念館〉 秋田の自然と風俗「農村へのまなざし」 〈関谷四郎記念室〉 鍛金へのいざない（前期展）

〈次回企画展〉 〈勝平コレクション〉「版画名所めぐり」 会期：2019年4月27日（土）～7月15日（月・祝）

開館時間 9:30～16:30 / 〒010-0921 秋田市大町3-3-21 / TEL:018-864-6851 FAX:018-864-6854

